

# 村上ゼミ(1647研究室)

## 《コース》 会計ファイナンス

### 《活動目標》

#### 〈3年次〉

・ファイナンスに関する基礎的なテキストやDVDの輪読・視聴を通じて、**金融・ファイナンスの基礎知識を習得**します。

・金融・ファイナンスに関する文献や資料、新聞記事の読み込み・報告・ゼミメンバーとのディスカッションを通じて、**卒業論文のテーマを決定**します。

#### 〈4年次〉

・自らが設定した研究テーマに基づいて、文献や資料、データ等を収集・整理・分析し、**卒業論文を完成**させます。

### 《活動内容》

#### 〈3年次〉

・金融・ファイナンスの基礎・応用知識の習得

※各種小論文・プレゼンテーションコンテストや日経TESTへの挑戦

※企業訪問(ゼミ旅行)

#### 〈4年次〉

・卒業論文の作成



＜卒論発表会の様子＞



＜研究室でディスカッション中＞  
※これはR1年度の様子です。R2年度はオンラインでゼミを実施しました。

株式価値を算出するには...

### 《テキスト・参考文献》

ファイナンスで扱うテーマは多岐に渡るため、テキストはゼミメンバーの関心に基づいて決定しています。

R2年度:ロバート・キヨサキ(2013)『改訂版 金持ち父さん貧乏父さん』筑摩書房

H31年度:渋谷武夫(2001)『経営分析の考え方・進め方』中央経済社

「会社四季報」を用いた業界分析

H30年度:石野雄一(2017)『女子高生社長、ファイナンスを学ぼう! けっぷち経営奮闘記』SBクリエイティブ

### 《成績評価》

#### 〈3年次〉

報告の分かりやすさ、ディスカッションでの積極性

#### 〈4年次〉

卒業論文の完成度

《E-mail》 keiko@pu-hiroshima.ac.jp

## 《専門》 ファイナンス

### 《キーワード》

パーソナルファイナンス, コーポレートファイナンス, 行動ファイナンス, 金融教育, 資産選択, 年金 等

### 《卒業論文題目例》

- ・日本における仮想通貨普及の可能性
- ・持続可能な公的年金制度に関する考察
- ・生命保険会社のCSR経営
- ・日本の中小企業支援の実態

～信用保証制度を取り上げて～

- ・投資信託商品の手数料とパフォーマンスの関連性
- ・若年層の投資を促す金融教育とは何か

～行動ファイナンスの理論を用いた考察～

- ・クラウドファンディングを利用した資金調達を成功に導く要因

- ・日本人の金融機関選択基準と広島銀行の取り組み

- ・リーグクラブの効率的な資金活用について

- ・地方銀行の投資信託業務における「顧客本位」とは～投資信託の手数料と顧客の利益についての考察～

### 《各種コンテストへの挑戦》

学生の小論文・プレゼンテーションコンテストである「NRI学生小論文コンテスト」や「日経Stockリーグ」、国内外の経済・ビジネス動向の理解度を確認できる「日経TEST」に挑戦しています。

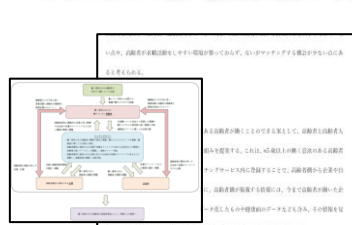


＜大阪取引所訪問＞

※これはR1年度に訪問した際の写真です。

証券取引や取引所の役割等を学習しました。

H31年度は日経Stockリーグに参加しました。R2年度も参加する予定です。



＜R2年度に3年生が執筆した小論文＞

R2年度は学生小論文コンテストに参加しました。



＜H31年度に3年生が執筆した日経Stockリーグのレポート＞

### 《主な就職先・進学先》

東京海上日動火災保険, 損保ジャパン日本興亜, 広島銀行, 第一生命保険, 広島県信用保証協会, 広島県信用農業協同組合連合会, 広島商工会議所, 広島県庁, 広島市役所, 呉市役所, 安芸太田町役場, 中国SC開発, ウッドワン, 学校法人鶴学園 等